

☆ 3日以上連続休暇実施予定事業場は 93.8%
☆ 最も長い連続休暇日数は 11日
☆ 通算した連続休暇平均日数は 5.8日

～愛知県内における平成21年度ゴールデンウィーク期間中
(4月16日から5月15日)の連続休暇の実施予定状況調査結果～

愛知労働局(局長 中沖 剛)では、県内の主要事業場等148社(製造業73事業場、非製造業75事業場)を対象として「平成21年度ゴールデンウィーク期間中における連続休暇の実施予定状況調査」を実施し、その結果を集計しました。

なお、回答事業場は、112事業場(製造業60事業場、非製造業52事業場)であった。(回答率75.7%)

愛知労働局では、従来から労働時間短縮対策の一環として、季節や業務の繁忙に応じた連続休暇の普及・拡大を推進しています。

特にゴールデンウィークは国民の祝日が集中している時期でもあり、これらの休日を活用して、その前後に年次有給休暇の計画的付与制度を活用することや特別の休暇を設けることにより、まとまった連続休暇を実施していただくよう呼びかけています。

このように年次有給休暇をうまく組み合わせ、家族と楽しいひとときを過ごしたり、趣味、スポーツ、自己啓発やボランティア活動など有意義な体験をして、一人ひとりが仕事と生活を調和させる機会とするよう広報・啓発活動を行っています。

1. 調査対象・調査方法

(1) 調査対象

愛知県内に所在する主要企業、地場産業から抽出した148社(製造業73社、非製造業75社)

(2) 調査方法(調査期間:平成21年2月～3月)

対象事業場に調査票を送付しての通信調査

2. 調査対象期間等

平成20年及び平成21年の4月16日から5月15日まで各30日間を調査対象期間とし、平成20年の連続休暇の実施結果及び平成21年の予定を調査しました。

3. 連続休暇の定義

この調査では、次のとおりの定義をしています。

①「連続休暇」とは、

調査対象期間中に各事業場で実施する3日以上連続した休日・休暇のこと(次の②と③も含みます。)

②「分割されない連続休暇」とは、

中断日が入らない一連の「連続休暇」（3日以上連続）のこと

③「通算した連続休暇日数」とは、

- i) 調査対象期間中に、3日以上「分割されない連続休暇」を2回以上実施する場合は、その合計日数
- ii) 3日以上「分割されない連続休暇」が1回だけの場合は、その日数

なお、この調査結果の集計では、調査対象事業場の「分割されない連続休暇」の平均日数の算出に用いるデータは、1社で2回以上の「分割されない連続休暇」がある場合、そのうちの連続日数が長い方の「連続休暇」の日数を採用しています。

例1

A社の、調査対象期間中の休日が、

- (a) 4月28日～4月30日
- (b) 5月3日～5月6日

である場合、

- ・「連続休暇」に該当するのは、(a)の期間と(b)の期間だけ
- ・「分割されない連続休暇」は、(a)の3日間と(b)の4日間の2回、
- ・この調査結果の平均日数集計に用いるA社の「分割されない連続休暇」は、(a)・(b)のうちで日数の多い方である(b)の期間の4日間、
- ・「通算した連続休暇日数」は、(a)の3日間と(b)の4日間とを合計した日数である7日間

例2

B社の、調査対象期間中の休日が、

- (a) 4月28日・29日
- (b) 5月3日～5月6日

である場合、

- ・「連続休暇」に該当するのは、(b)の期間だけ（(a)の期間は休日が2日のため該当しません）、
- ・「分割されない連続休暇」は、(b)の4日間の1回、
- ・この調査結果の平均日数集計に用いるB社の「分割されない連続休暇」は、(b)の期間の4日間、
- ・「通算した連続休暇日数」は、(b)以外に3日間以上の連続休暇がないので、(b)の4日間のみ

4. 調査結果の概要 〈 詳細は、表1～3をご参照ください 〉

(1) 「連続休暇」予定事業場は93.8%

対象期間中に連続3日以上「連続休暇」の実施を予定している事業場は、調査事業場全体の93.8%（105社）であり、製造業では98.3%、非製造業では88.5%となっています。（実施率は、製造業・非製造業とも昨年実績と変わりはありません。）

(2) 「通算した連続休暇」予定の平均日数は5.8日で、昨年実績より小幅に減少

連続休暇実施予定事業場（105社）における「通算した連続休暇」日数の平均は、5.8日（製造業6.3日、非製造業5.2日）と、昨年実績の6.1日より0.3日減少しました。製造業は0.8日減少しましたが、逆に非製造業では0.5日増加しました。

(3) 「通算した連続休暇」日数は、5日以上は大幅に増加、逆に7日以上は小幅に減

少

「通算した連続休暇」日数が7日以上である事業場数は昨年実績35社から30社と小幅に減少し、5日以上である事業場数は、全体で98社と昨年実績(50社)より大幅に増加しています。

「通算した連続休暇」日数で最も事業場数分布の多いところは、全業種では5日(53社)で、製造業でも5日(20社、33.9%)が最多ですが、7日(17社、28.8%)にも多く分布しています。非製造業では5日(33社、同71.7%)に集中しています。

(4) 「分割されない連続休暇日数」予定の最長は11日

「分割されない連続休暇日数」の最も長い予定日数は11日で、2社が実施します。

(5) 「分割されない連続休暇日数」の分布は、製造業では5日から7日に、非製造業では5日に多く集中

「分割されない連続休暇日数」で最も事業場数分布の多いところは、全業種では5日(53社)で、製造業では5日から7日(計47社、79.7%)に多く分布しています。非製造業では5日(33社、71.7%)に集中しています。

(6) 「分割されない連続休暇日数」の事業場分布は7日以上は横ばい、5日以上は大幅に増加

「分割されない連続休暇日数」が7日以上である事業場数は30社と横ばいでしたが、5日以上である事業場数でみると全体で98社と昨年実績(48社)より大幅に増加しています。

(7) 「通算した連続休暇」日数が増加した事業場は55社、減少した事業場は32社

今年の連続休暇実施予定事業場のうち、「通算した連続休暇」日数が昨年実績より増加した事業場は55社(製造業20社、非製造業35社)、減少した事業場は32社(製造業27社、非製造業5社)です。

(8) 年次有給休暇の計画的付与制度を活用するのは6社 〈 詳細は、表3参照 〉

対象期間中に、労使協定に基づく年次有給休暇の計画的付与の制度を実施する予定の事業場は6社あり、対象期間中における計画的付与日数は1～2日(平均で1.2日)です。

<表1> ゴールデンウィーク連続休暇実施予定事業場における通算した連続休暇平均日数並びに連続休暇日数別事業場数及びその割合

産業区分	調査事業場数	年	連続休暇実施事業場数 (実施率)	連続休暇平均 日数	通算した連続休暇日数別事業場数及びその割合											5日 以上	7日 以上
					3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日			
製造業	60	20年	59 (98.3%)	7.1日	0 0.0%	18 30.5%	6 10.2%	5 8.5%	0 0.0%	5 8.5%	4 6.8%	19 32.2%	2 3.4%	0 0.0%	41 69.5%	30 50.8%	
		21年	59 (98.3%)	6.3日	1 1.7%	2 3.4%	20 33.9%	10 16.9%	17 28.8%	5 8.5%	1 1.7%	1 1.7%	2 3.4%	0 0.0%	56 94.9%	26 44.1%	
非製造業	52	20年	46 (88.5%)	4.7日	0 0.0%	37 80.4%	4 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.2%	0 0.0%	4 8.7%	0 0.0%	0 0.0%	9 19.6%	5 10.9%	
		21年	46 (88.5%)	5.2日	0 0.0%	4 8.7%	33 71.7%	5 10.9%	3 6.5%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	42 91.3%	4 8.7%	
合計	112	20年	105 (93.8%)	6.1日	0 0.0%	55 52.4%	10 9.5%	5 4.8%	0 0.0%	6 5.7%	4 3.8%	23 21.9%	2 1.9%	0 0.0%	50 47.6%	35 33.3%	
		21年	105 (93.8%)	5.8日	1 1.0%	6 5.7%	53 50.5%	15 14.3%	20 19.0%	6 5.7%	1 1.0%	1 1.0%	2 1.9%	0 0.0%	98 93.3%	30 28.6%	

(注) 1、平成20年については実施結果であり、平成21年については実施予定である。(以下同じ)
 2、連続休暇平均日数、連続休暇日数別事業場割合は、連続休暇実施事業場数を母数とした。(以下同じ)
 3、6日以上については、例えば3日+3日というように複数の連続休暇(3日以上)の合計で当該日数となっている場合を含む。

<表2> ゴールデンウィーク連続休暇実施予定事業場における分割されない連続休暇平均日数並びに連続休暇日数別事業場数及びその割合

産業区分	調査事業場数	年	連続休暇実施事業場数 (実施率)	連続休暇平均 日数	分割されない連続休暇日数別事業場数及びその割合											5日 以上	7日 以上
					3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日				
製造業	60	20年	59 (98.3%)	6.9日	0 0%	20 33.9%	8 13.6%	5 8.5%	0 0.0%	2 3.4%	3 5.1%	19 32.2%	2 3.4%	39 66.1%	26 44.1%		
		21年	59 (98.3%)	6.3日	1 2%	2 3.4%	20 33.9%	10 16.9%	17 28.8%	5 8.5%	1 1.7%	1 1.7%	2 3.4%	56 94.9%	26 44.1%		
非製造業	52	20年	46 (88.5%)	4.6日	0 0.0%	37 80.4%	4 8.7%	1 2.2%	0 0.0%	1 2.2%	0 0.0%	3 6.5%	0 0.0%	9 19.6%	4 8.7%		
		21年	46 (88.5%)	5.2日	0 0.0%	4 8.7%	33 71.7%	5 10.9%	3 6.5%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	42 91.3%	4 8.7%		
合計	112	20年	105 (93.8%)	5.9日	0 0.0%	57 54.3%	12 11.4%	6 5.7%	0 0.0%	3 2.9%	3 2.9%	22 21.0%	2 1.9%	48 45.7%	30 28.6%		
		21年	105 (93.8%)	5.8日	1 1.0%	6 5.7%	53 50.5%	15 14.3%	20 19.0%	6 5.7%	1 1.0%	1 1.0%	2 1.9%	98 93.3%	30 28.6%		

(注) 分割されない連続休暇日数は、例えば3日+4日というように複数の連続休暇を実施する場合は長い方の日数4日を連続休暇の日数とした。

<表3> 年次有給休暇の計画的付与を含めて連続休暇を実施する事業場数等

産業区分	連続休暇実施事業場数	計画的付与実施事業場数	実施% 率	1事業場平均 年次有給休暇 計画的付与日数
製造業	59	3	5.1%	1.0日
非製造業	46	3	6.5%	1.3日
合計	105	6	5.7%	1.2日